



# 少年センターだより

令和3年1・2月号 (第410号)



毎月1日「少年の日」 ☆育て少年心豊かにたくましく! 第3日曜日「家庭の日」 ☆咲かせよう明るい会話, 家族の輪

## 自転車施錠調査の結果から

大村市少年センターでは、毎月1回、自転車の施錠調査を実施しています。調査の場所は、大村市内の各中学校、高等学校、大村・竹松両駅の駐輪場です。調査内容は、①二重ロックの台数 ②ワンロック(通常の施錠)の台数 ③無施錠の台数です。

以下、12月に施錠調査を実施した結果を簡単にまとめました。

- 中学校の駐輪場は全体的に二重ロック率が高い。(平均 80%) 二重ロック率 100%を達成している学校もある。(すばらしい!)
- 高等学校の駐輪場は二重ロック率が低い。(平均 40%) 無施錠の自転車も中学校と比較すると多い。
- 駅の駐輪場は二重ロックがほとんどされていない。(平均 10%) 無施錠の自転車が多い。夜間に高校生の無施錠駐輪があり、盗難が心配である。

また、市内を巡回していると、店舗前に無施錠で駐輪している自転車をよく見かけます。中には、バッグなどをかごや荷台に置いたままの高校生の自転車も・・・。

大村市の自転車盗難件数は県内で最も多く発生しています。(年々減少していますが・・・) 施錠の習慣、特に二重ロックの習慣をつけることが盗難被害の防止につながります。大人も子どもも自転車を駐輪するときの二重ロックを心掛けてほしいと思います。



大村駅駐輪場



竹松駅駐輪場

## 大村市内の「補導状況」(10月以降)

※大村市少年補導委員連絡協議会では、市内13地区で毎月2回の定期巡回補導を行っています。今後も子どもたちの非行・被害防止のために補導活動に力を注いでいきます。市民の皆様も、子どもたちへの愛の声かけをお願いいたします。

- 中・高生に、自転車の無灯火・アーケード内の乗車等への指導をした。(17件)
- ゲームセンターに子どもだけで来ていた小・中学生への声をかけた。(7件)
- 暗い時間に公園にいた高校生の男女に帰宅を促す声かけをした。(2件)
- 帰宅中の中・高生に気を付けて帰るよう声をかけた。(108件)

## お知らせ

### 第39回大村市青少年健全育成研究大会の開催について



日時 令和3年2月28日(日) 13時30分～  
場所 大村市コミュニティセンター大会議室  
内容 少年の意見発表(小・中学生の主張)



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、時間短縮や人数を限定するなど規模を縮小し、感染防止対策を徹底して実施する予定です。

#### < 連載コラム >

この時期は、例年であれば、持久走大会・ロードレース大会・マラソン大会で盛り上がっているのですが、今年は、コロナ禍のため「中止や運営方法の大幅な変更」が、相次いでおり、仕方ないことではありますが、寂しくもあります。

持久走・マラソンは、「人生」と重なる面が多くあります。それは、この日の「走り」が、この日に至るまでの「練習の集大成」であり、天候・体調等に大きく左右されながら、苦しさ立ち向かい、何度も挫折しそうになりながらも、歯を食いしばり、一步一步前に進んでいくスポーツだからです。「少しスピードをゆるめよう」「一人ぐらい抜かれてもいいや」と思うのか、きつけれど「『あと少し』スピードをあげよう」「あと一人」「もう一人抜こう」と思うのか、「自分の心と体との闘い」は、まさに「山あり谷あり」の人生の「縮小版」とも言えます。

子どもたちには、多くの夢があり、それに向けての目標もきっとあるでしょう。「夢」や「目標」は、思うだけでは達成できません。日々、どんな状況の中でも、「あと少し」「もう少し」と「自らを奮い立たせ重ねていく努力」の結果として、きっと一つ一つ達成されていくものです。

そしてまた、日々それぞれの取組の中で、「自分を誉めてあげたい」と思う場面もあれば、「涙がでるほど悔しい」と思う場面も数多くあるでしょう。どちらにしても、「その時、その瞬間の気持ち」をどう次へつなげていくかが、とても大切なことではないでしょうか。

要は、「山あり谷あり」の人生を「地に足つけて、どう生きていくのか？」だと思います。

今年も、残りわずかとなりました。新型コロナウイルスの感染もまだまだ終息までには時がかかりそうです。しかし、こんな不透明な時だからこそ、子どもたちには、身も心も新たな気持ちで新しい年を迎え、「空を見上げ、希望をもって、一步一步しっかり生きて欲しい」と願います。

< ひびK・I >



青少年に関する相談は少年センター(月～金 8:30～17:30)へ  
☆相談電話(ヤングテレフォン)0957-49-5263  
☆Eメール相談 : [kiitekudasai@city.omura.nagasaki.jp](mailto:kiitekudasai@city.omura.nagasaki.jp)